

平成30年度高田中学校通信

大ケヤキ

夢(目標)とあこがれ

「地域に開かれた魅力ある学校」

平成30年12月21日(金)発行

発行責任者：校長 武藤 成也



チーム高中

第2学期無事に終了、充実した冬休みを!

82日間の第2学期が無事終了しました。長い学期であり、大きな行事が目白押しでしたが、皆様のご理解とご協力をいただきながら、生徒達は熱心に真剣に取り組み、大きな成果を上げることができました。ご協力ありがとうございました。

<終業式式辞の中から>

第2学期も、中体連新人戦、駅伝競走大会、高中祭、小中音楽祭など、数多くの行事に意欲的に取り組み、素晴らしい成果を残してくれました。

特に第12回高中祭では、感動的な合唱コンクールを始め、素晴らしいステージ発表を披露し、お家の方々や地域の方々に高中生の元気を届けることができました。

また、1・2年生が積極的に取り組んだ郷土芸能学習は、町内の大きな話題となり、いろいろな方々から喜びと感謝の言葉をいただきました。

日常生活においても、全体的に高中生として恥ずかしくない立派な態度で生活できたと思います。

しかし、思いやりや気配りに欠ける点や、授業に集中できず級友に迷惑を掛けた時があったりしたことも事実です。

明日から17日間の冬休みが始まります。安全第一に過ごすことはいうまでもありませんが、3年生は、自分が希望する進路を実現するため、最善の努力をしなければなりません。すでに入試が実施された学校もあります。約半数の生徒は面接の練習も始まりました。現時点での将来の夢をしっかりと定め、その実現のためにどのような道を歩めばよいか、しっかりと考えをまとめてください。

1、2年生も将来の夢の実現に欠かすことのできない学力を伸ばす大事な休みです。来年度から、4月に全県下で1、2年生対象の学力調査が始まります。自分の学習してきたことがどれだけ身についたかを調査し、自分に何が不足しているかを知る

重要な調査です。

この貴重な17日間を含め、3学期をどう過ごすが、4月の学力調査結果に現れます。

明日から努力するのではなく、今日から努力し、たとえ小さな一歩でも前進することです。そして、その前進を自覚することです。

一步一步、地道に努力を積み重ね、やがて大きな花が咲き誇るよう、充実した冬休みにしてください。



「今」この瞬間を大切に生きる。それが自分への挑戦であり、明日への道へと続いていく。

荒川静香(フィギュアスケート)

土、日の休みが消え。夏休みが消え。冬休みが消え。友達が遊んでる時に練習してた。だから今がある。

ダルビッシュ有(野球)

今日できないものは明日もできない。いつもそう思って毎日を大切にしていきたい。

三宅宏実(重量挙げ)